

## 平成29年度の取組(案)について

ライフステージ	事業名	事業概要及び実績	事業開始年度	平成29年度の事業方針
妊産婦期及び乳幼児期	妊娠期における歯科保健対策事業 歯科保健推進事業	・妊婦等を対象としたイベントや、市町村が実施するマタニティ教室や集団での母子健康手帳交付の場などを活用し、歯科医師及び歯科衛生士による講話、歯科健診、歯科保健指導を実施。 【H28年度事業】 ・「じょさんしフェスタ」(仙台)での歯科保健指導(参加者91人) ・石巻市、富谷市での事業(各3回)マタニティ教室等での歯科保健指導、講演等 <input type="checkbox"/>	平成27年度～	○これまでは仙台市で開催される「じょさんしフェスタ」や一部自治体での健診の場を活用して事業を実施してきたが、より多くの県民に対して普及・啓発を行うため、啓発物資(冊子)を作成し、市町村や産科医院、助産院などの関係機関に配布する。
	幼児歯科保健関係者研修会 8020運動	・母子保健及び子育て支援従事者(保育士、幼稚園教諭、市町村担当者等)を対象とした、歯と口腔の健康づくりに関する知識や技術向上を目的とした研修会を実施。 【H28年度事業】 ・研修会1回(県庁)	平成27年度～	○平成27、28年度は仙台市での開催であったが、口腔保健支援センタースタッフの活用などにより、県内7圏域で開催。
	フッ化物洗口モデル事業 歯科保健推進事業 8020運動	・市町村が実行可能なフッ化物を利用した幼児歯科保健対策の事業モデルを提供するもの。 ・啓発物資の整備、市町村職員、施設職員の研修、保護者説明会に係る技術的支援、経費の助成、その他必要な助言指導を実施。 [平成25～29年度までのモデル事業] 【平成28年度事業】 ・白石市、岩沼市、大崎市、蔵王町において、モデル事業を実施。	平成25年度～	○平成28年度中に市町村の意向確認を実施し、これまで未実施の市町村を優先してモデル事業を実施する。 ○今年度までに9市町がモデル事業を利用し、独自に導入した5市町と合わせ、14市町においてフッ化物洗口が導入されている。 平成29年度に、14市町を対象としたアンケート調査(6～7月)を実施し、フッ化物洗口に関する検証を行った上で事例集を作成し、フッ化物洗口の普及拡大を目指す。

## 平成29年度の取組(案)について

ライフステージ	事業名	事業概要及び実績	事業開始年度	平成29年度の事業方針
学童期及び思春期	教育教材活用講習会 8020運動	・作成した教育教材の学校現場での活用を促進するため、教員等を対象とした講習会を開催。 【平成28年度事業】 ・学校保健会の研修等の場で講習会を開催 仙台市(全県対象)、石巻市、栗原市、気仙沼市、亶理町で実施	平成28年度～	○講習会は平成28年度で終了し、来年度以降は、県や県歯科医師会ホームページ等を活用して、教育教材を活用した事例等の紹介を行う。
	【新規】 歯と口の健康づくり研修会 8020運動	・児童・生徒の歯と口の健康づくりを推進するため、教員等を対象に、児童生徒の正しい歯科保健活動の定着を目的とした研修会を開催。	平成29年度～	○各教育事務所等が実施する研修会の場を活用し、学校保健会、歯科医師会等と連携して歯科医師を派遣し、児童・生徒の歯科口腔保健の向上に資する研修会を県内7圏域で実施。
青年期及び壮年期	職域に対する普及啓発事業 歯科保健推進事業	・職域での歯科保健の重要性を普及・啓発するため、労働安全衛生管理者等を対象とした研修等を実施。 【平成28年度事業】 ・被用者保険を運営する団体や労働安全衛生関係団体と連携した研修会を実施(2回)	平成26年度～	○労働安全衛生管理者等を対象とした研修会等の場を活用して、県内7圏域で研修会を開催。 ○スマートみやぎ健民運動事業として実施する、商業施設等での健康づくりイベントにおいて、歯科保健指導等の啓発活動を実施。
高齢者	要介護者の口腔ケア支援者研修事業 8020運動	・ヘルパーや施設職員等を対象に、要介護者の口腔ケアの必要性と方法についての研修を実施。 【平成28年度事業】 ○要介護者の口腔ケア支援者研修事業 県歯科医師会館(全県対象)、丸森町で実施	平成12年度～	○要介護者の介護等従事者等を対象とした、口腔ケアに関する研修会を開催。 ○全県を対象とした研修会を仙台で開催するとともに、仙台市以外の圏域で1回開催。
障がい児(者)	障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業 8020運動	・ヘルパーや施設職員等を対象に、障がい児(者)の口腔ケアの必要性と方法についての研修を実施。 【平成28年度事業】 ○障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業 県歯科医師会館(全県対象)、石巻市で実施	平成24年度～	○障がい児(者)の介護等従事者等を対象とした、口腔ケアに関する研修会を開催。 ○全県を対象とした研修会を仙台で開催するとともに、県内7圏域で開催。 ○「障がい児(者)施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業」で作成するマニュアルを活用。

## 平成29年度の取組(案)について

ライフステージ	事業名	事業概要及び実績	事業開始年度	平成29年度の事業方針
高齢者 ・ 障がい児(者)	在宅歯科医療連携室整備事業	<p>・在宅歯科医療を希望する要介護者・障がい者及び家族等に対し、歯科医療機関の紹介や歯と口腔に関する相談等に対応するための窓口を設置。</p> <p>【平成28年度事業】</p> <p>・県歯科医師会館内に在宅歯科医療連携室(みやぎ訪問歯科相談室)を設置運営</p> <p>・相談対応、在宅歯科医療機関の紹介・情報提供、機器の貸出・管理、普及啓発(研修会1回、リーフレットの配付等)を実施</p>	平成19年度～	<p>○平成27年度に実施した老人福祉施設及び障害福祉サービス施設事業所を対象とした調査では、在宅歯科医療連携室の認知度は30.1%に留まっていることから、連携室のPRを積極的に進めていく。</p> <p>○研修会は、主に歯科医師、歯科衛生士を対象としているが、施設職員等も対象に加えるなど、多職種による連携の推進について検討を行う。</p>
障がい児(者)	障がい児親子歯みがき教室  歯科保健推進事業	<p>・日常の口腔ケアや歯科保健指導の推進・定着を図るため、障がい児や保護者、施設職員等を対象に、口腔ケア相談・指導を実施。</p> <p>【平成28年度事業】</p> <p>・障がい児通所施設2施設で実施</p>	平成27年度～	<p>○自分で口腔ケアを行うことが困難な障がい児(特に未就学児)とその保護者、施設職員等を対象とした歯みがき教室を実施し、障がい児の歯と口腔の健康状態の改善や、日常の口腔ケアや歯科保健指導の推進・定着を図っていく。</p> <p>○平成28年度中に意向確認調査を実施した上で、2施設で実施する。</p>
	障がい児(者)施設歯科健診・口腔ケア指導モデル事業  歯科保健推進事業	<p>・障がい児(者)の歯と口腔の健康状態の改善及び日常の口腔ケアの定着を図るため、歯科健診等を通じた実態把握や施設職員への指導・助言を行うとともに、実践方法に関するマニュアルを作成。</p> <p>【平成26年度～28年度までのモデル事業】</p> <p>【平成28年度事業】</p> <p>・障がい児(者)通所施設(5施設)での歯科保健指導の実施</p> <p>・歯科健診、歯科保健指導及びや口腔ケアの実践方法に関するマニュアルを作成</p>	平成26年度～	<p>○平成29年度以降は、「障がい児(者)の口腔ケア支援者研修事業」の中で、マニュアルを活用した研修会を実施する。</p>
—	歯つらつファミリーコンクール表彰  歯科保健推進事業	<p>・コンクールにおける表彰 〔県歯科医師会との共催〕</p>	平成6年度～	<p>○平成29年度以降も継続して実施。</p>

## 平成29年度の取組(案)について

資料 2

ライフステージ	事業名	事業概要及び実績	事業開始年度	平成29年度の事業方針
—	口腔保健支援センター設置・運営事業 歯科保健推進事業	・条例及び県基本計画に基づき、県民の歯科口腔保健を推進するため、歯科医療等業務の従事者等を対象に情報の提供や研修等の支援を行う機関として、「口腔保健支援センター」を設置・運営する。	平成27年度～	○市町村や大学、歯科医師会との連携・協力を強化し、県内の歯科口腔保健の現状の把握に努め、歯科口腔保健施策の企画・検討を実施。
—	宮城県歯科保健推進協議会 歯科保健推進事業	・歯と口腔の健康づくりの推進に関する重要事項を審議。 ・基本計画の進行管理及び口腔保健支援センターに関する協議及び検討を行う。	平成17年度～	○平成29年度は、「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」の次期計画策定の審議を行うため、3回開催する。
—	8020運動推進特別事業検討評価委員会 8020運動	・8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討・評価を行う。	平成17年度～	○組織・体制、所管事項について全面的に見直す。 ○平成29年度は、「宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画」の次期計画策定の審議を行うため、2回開催する。
—	宮城県歯と口腔の基本計画(次期計画)策定 歯科保健推進事業	・平成29年度に終期を迎える基本計画の次期計画を策定する。	平成29年度～	○平成27年度及び28年度に実施した「歯と口腔の健康実態調査」結果を基に、次期計画を策定する。